

press releases
プレスリリース

=====
本リリースは日本ヒューレット・パッカード株式会社、コンパックコンピュータ株式会社の
共同リリースです。重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。
=====

2002年10月23日

日本ヒューレット・パッカード株式会社
コンパックコンピュータ株式会社

リモートInsightマネージメント機能を提供する内蔵Lights-Outを標準搭載し
「アダプティブ インフラストラクチャ」をさらに具現化
初めてのhpブランドProLiantである
「hp ProLiant DL380 Generation 3」を発表
— 近日中に次世代Xeonプロセッサ MPを搭載したML570 Generation 2も発表予定 —

日本ヒューレット・パッカード株式会社(略称:日本HP、本社:東京都杉並区、社長:寺澤 正雄)と**コンパック
コンピュータ株式会社**(本社:東京都品川区、社長:高柳 肇)は業界標準高性能IAサーバ「hp ProLiant(プロ
ライアント)ファミリ」のビジョン「アダプティブ インフラストラクチャ」に基づき、「hp ProLiant DL380 Generation
3」(Xeon™プロセッサ2.4GHz/2.8GHz搭載)を発表します。

今回発表するDL380 Generation 3はProLiantファミリとしてhpブランドでの初めての製品です。今後発表さ
れるProLiantサーバは全てhpブランドで統一されます。^{注1}

注1: 日本HPとコンパックは今後のIA-32サーバ製品を「hp ProLiant」とすることを本年7月25日に発表してい
ます。(http://www.compaq.co.jp/press/press850.htmlをご参照ください)

DL380 Generation 3の価格は55万円から11月中旬から順次、出荷を開始します。

また同時に、最新のXeonプロセッサ2.8GHzを搭載した「hp ProLiant ML530 Generation 2」と「hp ProLiant
ML370 Generation 3」を発表し、サーバ市場のシェア拡大を目指します。

さらに、近日中に次世代のXeonプロセッサ MPを搭載した新シリーズ「hp ProLiant ML570 Generation 2」を
発表する予定です。

<アダプティブ インフラストラクチャについて>

今日、変化の激しいビジネス環境の中で企業のITシステムはより柔軟に、より迅速にニーズに対応し、かつ
最大限のコスト効率を実現することが求められています。これらの実現のためには遠隔地を含む企業内のIT
システム全体を、いつでもどこからでも監視し、コントロールできる「バーチャル・データセンター・アーキテク
チャ」が必要になります。

「アダプティブ インフラストラクチャ」はこれを実現するためのビジョンであり、ネットワーク上の1台のPCから
遠隔地を含むあらゆるサーバの立ち上げ、設定、監視を行うとともにシステムリソースをダイナミックに割り当
て、インテリジェントな障害復旧を可能にします。

これによりシステム全体の信頼性、可用性、管理容易性(マネージャビリティ)、拡張性(スケーラビリティ)を
最適化することが可能になり、ビジネスニーズに迅速かつ柔軟に対応することができるようになります。

「アダプティブ インフラストラクチャ」を実現するのが内蔵Lights-Outなどのハードウェア、Insightマネージャ
7やProLiant Essentialsソフトウェア(プロライアント・エッセンシャルズ・ソフトウェア)などのソフトウェア群で
す。

<高密度と高可用性を両立するProLiant DL380 Generation 3>

ProLiant DL380 Generation 3は2U(約8.9センチ)のコンパクトなラックマウント型キャビネットながら、Xeonプ
ロセッサ2.8GHz/2.4GHzを最大2基まで搭載できるミッドレンジのサーバです。

新たに採用した2チャンネルのSCSIバックプレーンにより、6台のディスクを1つのSCSIチャンネルまたは2台+4
台の2チャンネルに分割して使用することが可能で、1キャビネット内でRAID(0、1、0+1、5)を2系統構成できま
す。

またネットワークポートを標準で2基搭載し、オプションで電源、ファンなども二重化できるほか、万一メモリ
に問題が発生した場合でもそのメモリを切り離すことでシステムを停止せずに稼働を続けることが可能なオ
ンラインスペアメモリなど高い冗長性、可用性を実現しています。

さらに内蔵Lights-Outを標準搭載しているため新たに設置した場合でもネットワークに認識されればすぐに
遠隔地のInsightマネージャ7から管理が可能であり、「ProLiant Essentials Valueパック(オプション)」の
「ProLiant Essentials Rapid Deploymentパック」を利用すれば、複数のDL380 Generation 3をネットワーク経
由で、設定されたOSやアプリケーションのセットアップが同時にできるなど「アダプティブ インフラストラク
チャ」の実現を強力に推進する製品でもあります。

ProLiant DL380 Generation 3は小さな面積に多数のサーバを集中的に設置し、高いCPU能力を発揮させ

ることが必要な通信業界、各種サービスプロバイダ(xSP)や、これまで1台のサーバで複数のソリューションを処理していて負荷が高くなった場合に、これを多数のサーバに負荷分散させる「スケールアウトソリューション」に最適なモデルです。

<最新のXeonプロセッサ2.8GHzを搭載し、高可用性に更なるパフォーマンスを兼ね揃えた ProLiant ML530 Generation 2、ProLiant ML370 Generation 3>

今回の発表に伴いProLiant ML530 Generation 2、ProLiant ML370 Generation 3に最新のXeonプロセッサ2.8GHzを搭載したモデルを発表します。高可用性に更なるパフォーマンスを兼ね揃えたサーバラインナップを拡充することで、新生日本HPとしてサーバ市場のシェア拡大を目指します。

ProLiant ML530 Generation 2は、ミラー化されたメモリを備えた最初の2-Way拡張型サーバで、アプリケーションの性能を最大限に発揮し、より多くのユーザが使用できるように設計されています。高い拡張性を備えた高性能の部門向けサーバを必要とするデータセンターやリモートサイトに最適なサーバです。

ProLiant ML370 Generation 3は、障害の発生したメモリの内容をスペアメモリにコピーして、障害の発生したメモリを非アクティブにするオンラインスペアメモリ機能、オプションで二重化が可能な電源や冷却ファンなど、企業やリモートサイトでの大量のデータを確実に処理する、優れたパフォーマンスと信頼性を提供します。

<サービス・サポートプログラム>

ProLiantには3年間のハードウェア保証(1年目オンサイト、2~3年目パーツ保証)が標準で添付されています。

<近日発表予定:次世代Xeonプロセッサ MP搭載ProLiant ML570 Generation 2>

「アダプティブ インフラストラクチャ」を促進するProLiant ML570 Generation 2はパフォーマンス、拡張性、可用性において業界最高水準を実現する4-Wayサーバです。Time-to-marketを更に追求する製品として、次世代インテルXeonプロセッサ MPを業界他社に先駆けて初めて搭載する製品です。

最新のプロセッサの他にも、システムを停止することなくメモリの交換が可能なホットプラグ対応ミラーメモリ機能などを搭載した、ミッション・クリティカルなシステムまでをもカバーするエンタープライズクラスのサーバです。

■添付資料

[ProLiantサーバ製品の主な仕様](#)

■ProLiantファミリに関する製品情報は以下のURLでご覧になれます。

<http://www.compaq.co.jp/products/servers/>

<登録商標>

・会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。

一般からのお問い合わせ先:

コンパックカスタマーセンター

TEL:0120-101589

ホームページ: <http://www.compaq.co.jp/>